

大和市議会 令和8年 第3回定例会 一般質問通告一覧

9月15日(火)

※質問時間は、各議員30分です。

質問 順位	氏 名	所 属 会 派	質問項目
1	町田 零二	自由クラブ	1. 災害対応について 2. 鉄道の事故について 3. 古谷田市政について
2	西田 恵美	自民党・ 新政クラブ	1. 自治体A X・生成A I の活用について 2. 市長の教育に対する認識について 3. 市立病院の経営と今後の見通しについて
3	福本 隆史	自民党・ 新政クラブ	1. 大和市の地域間人口バランスと世代間人口バランスの適正化について 2. 令和8年8月千葉豪雨を受けて
4	井上 貢	自民党・ 新政クラブ	1. 「ハローキティほか、サンリオキャラクターズ」及び「宇宙戦艦ヤマト」と「やまとふえありい・ヤマトン」との新たなキャラクター戦略について
5	山田 己智恵	公明党	1. こどもまんなか社会の推進について (1) こども条例の制定について (2) こどもまんなか応援サポーターの輪の拡大について (3) こどもファスト・トラックの実施について (4) 里帰り出産における産後ケアの実施について 2. 学校の危機管理について 3. 三機M I R A I スポーツセンター大和（大和スポーツセンター）駐車場の利用料金について
6	中村 一夫	自民党・ 新政クラブ	1. 特別支援学校誘致について 2. 孤立死ゼロに向けて 3. 民生委員・児童委員について 4. 友好都市との連携について 5. 平和教育について
7	渡辺 伸明	自民党・ 新政クラブ	1. 丸子中山茅ヶ崎線の拡幅事業に係る課題について (1) 桜ヶ丘交差点について (2) 沿道の土地利用と景観について 2. 先端産業の誘致と新たな産業用地の確保について

9月16日(水)

※質問時間は、各議員30分です。

質問 順位	氏 名	所 属 会 派	質問項目
8	吉田 奈々	神奈川 ネットワーク 運動	1. 子育てしやすいまちにするために～財政制約の中で「子育て王国大和市」をどう実現させるか
9	高久 良美	日本共産党	1. 公共施設の統廃合について 2. 国民健康保険について 3. 令和8年度大和市市政世論調査について
10	鳥渕 優	公明党	1. 公共施設の再編と分室・連絡所の在り方について 2. 激甚化する自然災害への対策について
11	吉澤 弘	公明党	1. 予防接種について 2. エレベーターの保守点検について
12	堀口 香奈	日本共産党	1. 高齢者の移動・外出支援について 2. 子どもの命を守る熱中症対策について
13	大波 修二	虹の会	1. 平和について
14	石田 裕	虹の会	1. 民間委託の見える化を進めるために 2. コミュニティバスの運営に関わって 3. 児童虐待の急増を受けて 4. 特別児童扶養手当の誤算定を受けて

9月17日(木)

※質問時間は、各議員30分です。

質問 順位	氏 名	所 属 会 派	質問項目
15	村田 玲	大和維新× iR A I S E	1. 都市鉱山について 2. 障がい者の就労について 3. 防災について
16	星野 翔	大和維新× iR A I S E	1. 令和7年度の決算審査意見書が指摘する財政の硬直化と収入未済等について （1）経常収支比率97.54%は財政の改善を意味するのか （2）収入未済額が16億円に増えたことについて 2. 財政健全化プランは、事業の廃止、縮小に踏み込めるのか （1）10億円の歳出削減目標に対する令和8年度予算の実績と投資的経費の削減の影響について （2）令和9年度に財政調整基金が枯渇する見通しと、プランの内容及び市長の考えについて
17	古木 邦明	自民党・ 新政クラブ	1. 郵政民営化法等の一部を改正する法律の成立を受けて、地域の暮らしを支える郵便局との連携について 2. 伝統的な生活文化、地域文化の継承について 3. 生活保護制度と生活困窮者支援について
18	北島 康平	立憲民主党	1. 放課後児童クラブを利用する子どもの長期休業中の食の確保と支援について （1）長期休業中の昼食の現状と、支援を必要とする子どもの把握について （2）既存の食支援と、放課後児童クラブを利用する子どもへの支援について （3）地域こどもの生活支援強化事業等の活用について （4）実態とニーズの把握について （5）支援を必要とする子どもへ自然な形で支援を届ける仕組みとモデル事業の検討について 2. 持続可能な自治会活動と地域コミュニティーについて
19	青木 正始	自民党・ 新政クラブ	1. 大和駅周辺のまちづくりについて 2. 災害対策について 3. 寄附について
20	布瀬 恵	神奈川 ネットワーク 運動	1. 高齢者支援について 2. 地域づくりについて
21	金原 忠博	公明党	1. 戦後81年 戦争を知らない世代への平和の継承について 2. 障がい特性に応じた柔軟な就労支援について